

森と緑の会だより

秋号
2024



【表紙写真】

三嶺の森の 再生に取り組む

5月25日（土）、三嶺白髪山分岐避難小屋周辺にて、三嶺の森をまもるみんなの会メンバーとボランティア、森林管理署職員など68名が参加し、シカの食害を防止する防鹿柵の補修作業を行いました。この地道な作業により、三嶺の森は守られています。

（令和6年度緑の募金公募事業）

トピックス 第78回全国植樹祭

令和10年に高知県で開催内定

今年8月7日、公益社団法人国土緑化推進機構の理事会において、令和10年に開催される第78回全国植樹祭開催県に高知県が内定されました。この天皇皇后両陛下がご臨席になる全国植樹祭の本県での開催は、昭和53年以来50年ぶりとなります。



全国植樹祭式典（第74回全国植樹祭岡山県実行委員会提供）

全国植樹祭とは

豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために行う国土緑化運動の中心的行事として、1950（昭和25）年から毎年春に国土緑化推進機構と開催県の共催により開催されています。全国植樹祭は、天皇皇后両陛下がご臨席される四大行幸啓（ぎょうこうけい）の一つとなっており、全国各地から多数の参加者を得て、両陛下によるお手植え・お手播きや各種表彰、参加者による記念植樹等が行われます。

※公益社団法人国土緑化推進機構

高知県森と緑の会の中央組織。東京都に事務局を置いています。各都道府県に緑化推進委員会（都道府県の総称）がそれぞれあり、高知県では当会が緑化推進委員会にあたります。

※四大行幸啓

天皇皇后両陛下のご臨席を伴う“国民的行事”的

ことです。戦後、昭和天皇の時代に始められ、当初は全国植樹祭と国民体育大会の二つでしたが、平成に全国豊かな海づくり大会が、令和に国民文化祭が加わり「四大行幸啓」となりました。

半世紀前の昭和53年5月

今から半世紀前の昭和53年5月21日に、昭和天皇陛下をお迎えして「防災もみどりできずくふるさとづくり」を大会テーマに高知県の甫喜ヶ峰森林公園（香美郡土佐山田町、現在の香美市土佐山田町）にて第29回全国植樹祭が行われました。



第29回全国植樹祭、天皇陛下による記念植樹（甫喜ヶ峰森林公園にて、高知県提供）

県内外から10,800人余りが参加し、記念式典のほか、昭和天皇陛下によるお手植え、お手播きが行われました。お手植えは、スギと県花のヤマモモ、お手播きは、トサミズキと県木のヤナセスギが選ばれました。

開催後、植樹祭の会場となった約102ヘクタールの県有林は整備され、県民の憩いの場、児童や生徒のみなさんの森林自然

体験や学習の場として四季を通じて活用されています。

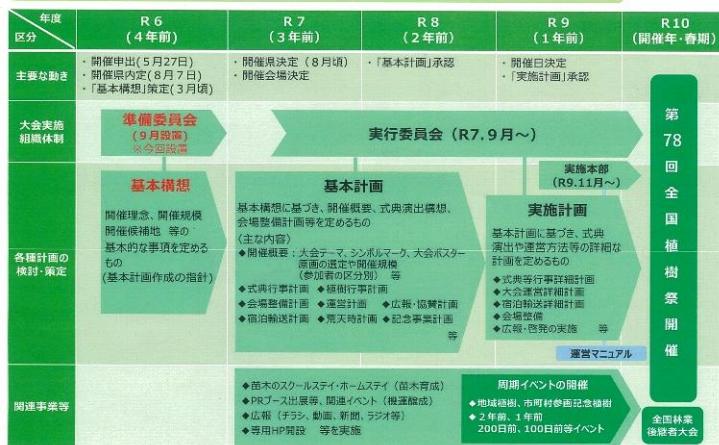


甫喜ヶ峰森林公园にて森林環境学習の風景

第78回全国植樹祭 高知県準備委員会がスタート

令和6年9月3日、全国植樹祭の開催準備を円滑に進めるために第78回全国植樹祭高知県準備委員会が発足しました。準備委員会の委員長は西村光寿高知県林業振興・環境部長が務め、その他のメンバーは、学識経験者、緑化・林業関係団体、各種団体、市町村代表、県関係者で構成され、当会の塚本専務理事も副委員長として参画しています。

第78回全国植樹祭高知県開催までの全体スケジュール（予定）



全国植樹祭開催までのスケジュール（高知県提供）

準備委員会では、高知大会の骨子となる植樹祭の基本構想の策定及び開催会場の候補地の選定について協議することになっています。

※基本構想

開催理念、開催規模、開催候補地などの全国植樹祭の開催にあたっての基本的な事項を定めたもので、開催概要（大会テーマ、シンボルマーク、開催規模等）や式典演出構想、会場整備計画等を定める基本計画作成の指針となるものです。

緑の募金活動と

全国植樹祭に向けて

当会は緑の募金活動を実施できる県内唯一の団体です。「緑の募金」は、森林の整備や緑化活動のために使われています。きれいな空気、おいしい水、地球温暖化防止など、森林は私たちの豊かな生活を支え、多くの恵みを与えてくれています。

高知県は全国一の森林率 84%を誇る森林県です。本県での全国植樹祭の開催を契機に、私達にとってかけがえのない財産である森林を将来に残すため、各地域での植樹活動や緑の少年団活動の支援などの「森林づくり・ひとづくり」活動の推進に、皆さまからご寄付いただいた「緑の募金」を活用していきます。



春の募金期間
に、中央公園前
で街頭募金を呼
びかける緑の少
年団



緑の募金公募事
業による植樹活
動の風景

高知県の森林や担い手育成のため、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

こうち木育ひろば in ふいえすた 2024

5月18日（土）に高知市はりまや橋商店街アーケード内で、株式会社響建設の後援をいただき「こうち木育ひろば」を開催しました。会場は高知県産の木材を使用した木製アーケードで、木に包まれた心地よい空間で木のペンダントづくりや木のおもちゃ遊びを楽しんでいただきました。



当会では、高知県の豊かな森や自然を大切にできる人を育てることを目的に木育事業に取り組んでいます。

次回は12月22日（日）に香美市立図書館かみーるで開催予定です。

こうちの木から生まれた 木のスプーンづくり

8月23日（金）、芸西村村民会館で木のスプーンづくりを行い、芸西村在住の小学生7名と乳幼児の保護者3名が参加しました。芸西村や高知県内の木を材料に、好



きな木を選んで小学生は自分用、保護者はお子さま用のスプーンを作りました。

【参加者の感想】

- ・好きな木を選んで作るのが楽しかった。
- ・削っていくうちにツヤツヤになっていく変化が面白かった。
- ・貴重な体験ができました。桜の時期に桜ヶ丘公園に子どもを連れて行き、木に触れたりにおいを嗅いだりしてみたいです。
- ・参加したお母さんとの交流も楽しかった。

木のおもちゃに ふれあう事業

高知県産の木材で作られた木のおもちゃを保育園や幼稚園、子育て支援センターなどの施設に3ヶ月間貸し出しています。今年度は11の園や施設に貸し出し予定です。また、地域の産業祭やイベントに、数日間貸し出し可能な木のおもちゃがあります。貸し出しを希望される方は、お気軽に当会までお問い合わせください。



写真上) 6月15日「高知市環境啓発イベント in イオンモール高知 2024」でもたくさんのお子様たちが遊びました！

当会事務局も秋のイベントに「木のおもちゃ」を持って参加します。

- 11/2（土）高知大学物部キャンパス一日公開
- 11/10（日）幡多山もりフェス 2024
- 11/17（日）第45回本山町産業文化祭

県民が森にふれあい、森林保全活動に参加する機会の提供として、幅広く県民からの参加を募る森林保全ボランティア活動に要する活動費を支援しています。

林業女子会@高知の取り組み

5月19日(日)、中土佐町大野見萩中のモアトウリーズの森で、立木の伐倒を行い13名が参加しました。林業女子会には林業以外にもさまざまな職種の女性が加入しており、今回の作業にはチェーンソーの使用経験者や講習を受講した会員などが参加しました。次回は、10月6日(日)に香南市香我美町で活動予定です。詳しくは、「森・ヒト・こうち応援ネット」イベント告知版をご覧ください。



この事業は、森づくり活動を行うボランティア団体等が加入する「こうち山の日ボランティアネットワーク」の加入団体の活動を支援する事業です。当会は、令和4年度からネットワークの事務局を担っています。加入等についてお気軽にお問い合わせください。



こうち山の日 森林はともだち

ボランティア団体などが森林体験や木工体験など、山や木に親しむイベントを実施しています。

甫喜ヶ峰森林公園ネイチャーゲームの会の取り組み

ネイチャーゲーム・ネイチャークラフト教室

8月25日(日)、本山町の吉野クライミングセンターにて午前午後の2回で21名が参加し、ネイチャーゲームと椅子作りを行いました。

はじめに、ネイチャーゲームの「カモフラージュ」では、周囲の風景に溶け込んだアイテムを探し、集中力や観察力を養いました。気に入った自然の風景に額縁を置いて眺める「森の美術館」では次々に作品が生まれ、自然のアートをみんなで鑑賞しました。

次に、絵本「どうぞのいす」の読み聞かせをして、森で伐られた木が椅子の材料になるまでの行程を学んだ後、絵本の中でう

さぎさんが作る「どうぞのいす」を作りました。高知県産の杉を使ったキットに木づちを使って木釘をトントンと、絵本のうさぎさんになりきって打ち込みます。長い耳の形の背もたれとお尻に短いしっぽを取り付けて、最後に参加者の名前が入った木のプレートを付けると自分だけの「どうぞのいす」が完成しました。



高知県の豊かな森林環境について学び、体験する森林環境学習を支援しています。

高知県青年団協議会の取り組み

高校生森林研修＆交流会「元気モリモリキャンプ 2024」

高知県青年団協議会では、毎年、高校生を対象とした自然体験キャンプを行っています。今年のテーマは「モリモリ（森・盛・守）」。木や森に触れる機会を通して環境問題に関心を持ち行動するきっかけにしようと、県内の高校生に参加を呼びかけました。10校23名の生徒が参加し、8月18日（日）から19日（月）の1泊2日で、土佐町石原コミュニティーセンターにて森林環境学習を行いました。

1日目：森の歴史と林業

（座学・森林見学）

はじめに、高知県青年団協議会の大久保燿子会長が挨拶し、「森林率全国1位の高知県に住む私たちが学び発信することが未来の森づくりにつながる一歩になる」と参加者に伝えました。

座学は、自伐型林業家の宮崎聖さんに森林環境と林業に関する歴史や現状などについて講話していただきました。その後、近くの森に移動し、杉や桧の太さや長さ、樹木の曲がり具合や枝葉の状態などを観察し、木材市場価格表を用いてその木の価格を算出しました。「林業を営むことが人々の暮らしと自然環境を守ることにつながる」という視点で、講師の体験をもとに林業経営の実態や林業技術の活用に関する話を聞くことができ、参加者は興味津々といった様子で熱心にメモを取っていました。

最後に、4班に分かれて、学んだことを

振り返り、模造紙に書き出して発表しました。高知大学の学生サークル「学生合同なぶら」のメンバーがグループワークをサポートし、若者同士が打ち解けた雰囲気で活発な意見交換が行われました。



2日目：木の活用

（お箸づくり・木製サウナ体験）

雨天のため川での学習は実施できませんでしたが、同センターで間伐材の活用例について学び、桧の間伐材を活用したお箸づくりと講師が制作した「軽トラサウナ」（軽トラックに乗せて移動できる木製サウナ）の体験を行いました。



参加者の大半がこのような森林研修に初めて参加したとのことでしたが、「木や森が想像以上に暮らしや身の回りのことに関係していることを知った」、「林業は儲からないし危ないと思っていたが、森は面白いというイメージに変わった」、「来年もまた参加したい」など、前向きで意欲的な感想もいただきました。

高知県森と緑の会 正会員・賛助会員をご紹介

※敬称略・順不同（令和6年10月1日現在）

【正会員】

高知県
34市町村
23森林組合
高知県森林組合連合会
農林中央金庫高松支店

(一社)高知県木材協会
(一社)高知県山林協会
高知県農業協同組合中央会
高知県種苗緑化協同組合
高知市再生資源処理協同組合

安芸建設協会
高陵地区建設協会
株式会社四国銀行
株式会社高知銀行
株式会社高知新聞

【賛助会員】

安芸獵友会
中芸獵友会
芸東地区獵友会
香美獵友会
いの地区獵友会
佐川中央獵友会
須崎地区獵友会
土佐清水地区獵友会
宿毛地区建設協会
嶺北林材協同組合
協同組合木星会
仁淀川漁業協同組合
株式会社高知事務機
有限会社香北観光
株式会社海昌
株式会社とされいほく

(一社)高知県建設業協会
高知県建設業協会室戸支部
高知県建設業協会嶺北支部
高知県建設業協会南国支部
高知県建設業協会伊野支部
高知県建設業協会高岡北支部
高知県建設業協会高幡支部
高知県建設業協会中村支部
高知県林業改良普及協会
協同組合高知県木材市場連盟
高知県木材産業協同組合連合会
高知県素材生産業協同組合連合会
仁淀流域素材生産業協同組合
こうち生活協同組合
生活協同組合コープ自然派しこく
医療法人恕泉会 内田脳神経外科
医療法人産鈴会 田村産婦人科

(一社)高知県森林整備公社
(一社)高知県森林土木協会
(一社)四国林業土木協会
(一社)日本樹木医会高知県支部
株式会社島田屋
鈴木建設株式会社
株式会社南国緑地建設
株式会社響建設
株式会社工ヌ・シー・ビー
有限会社福井フラワーガーデン
株式会社林釣漁具製作所
ガーデン&エクステリア e n
中土佐ライオンズクラブ
はりまやハーバークラブ
有限会社太平洋マリン
株式会社東洋ビジネスソリューションズ
とおわ守人企業組合

鍋島 浩 岩村 俊夫 松本 美香 片岡 晃代
臼井 裕昭 門田 数子 道原 大貴 市栄 智明
土居 稔 谷口 喜美 山下 裕矢 西澤 紗子
坂本 彰 西内 章子 野島 幸一郎 川村 貞夫
坂本 千代 井澤 三男 長田 耕一 喜多 優希
受田 浩之 福田 誠 安並 真璃子
大野 靖紀 吉田 日和 宮崎 聖
野口 朗子 高橋 隆 平子 真治

西内 健※ 桑名 龍吾※
溝渕 健夫※ 中西 哲※
三石 文隆※ 萩野 義和※
加藤 漢※ (※名譽会員)
弘田 兼一※
土森 正典※
浜田 英宏※
依光 晃一郎※

賛助会員を募集しています！

森林の大切さを伝え、一人ひとりが森林保全に参加する「森づくりの輪」を広げるために、当会の活動をご支援いただける賛助会員を募集しています。

【年会費】

個人 3,000円から
団体 10,000円から

豊かな森林を未来に引き継ぐために、
わたしたちの活動をご支援ください。

※当会は特定公益増進法人に該当します。賛助会費や緑の募金は、
特定寄附金として税制上の優遇装置が受けられます。

SNSで事務局の活動やイベントの告知などを発信しています。



是非ともご覧ください。



フォロー
よろしく！



秋の「緑の募金」キャンペーン

毎年9/1~10/31は
秋の緑の募金期間です。

「緑の募金」にご協力をお願いします！

都市緑化祭 10/12(土)▶10/14(月)

時間：9:00~16:00
場所：高知市中央公園

植木・鉢花の展示即売会やチャリティーセリ市でお得にお庭に緑を増やしましょう♪

苗木や花の種の無料配布、木製品の販売や木工体験コーナー、よさこい鳴子踊り＆チャリティーコンサートなど、イベントが盛りだくさん。遊びに来てね！

10/12(土)に中央公園北口とひろめ市場で募金の呼びかけをします！
募金に来てね～



● 緑の募金箱

高知県内の量販店、ホームセンター、金融機関、道の駅、体験施設等のご協力をいただき、「緑の募金箱」を常設しています。

募金箱を見かけたら、

ご協力をお願いします！

新たに募金箱を設置していただけるところも募集しています。

令和6年度緑の募金公募事業 募集のご案内



緑の募金を活用して、県内の森林整備や緑化推進に関する事業を行う団体に交付金を交付します。

申請期限：令和6年11月30日（土）必着

実施期間：令和7年4月から令和8年3月

<過去の実施例>

地域の植樹活動、どんぐりの森づくり、遊歩道整備、樹木板設置、山・川・海のつながりを考える講演会、森林環境学習や人材育成の講座など

※詳しくは、当会ホームページのトップページ「お知らせ」の告知をご覧ください。

株式会社建設マネジメント四国様より
「緑の募金」へご寄付をいただきました。

当会事務局にて企画部長福田浩様よりご寄付の目録を贈呈していただきました。ご寄付いただきました「緑の募金」は地域の身近な緑化活動や次世代が参加する森林体験活動などのために有効に活用させていただきます。



左：株式会社建設マネジメント四国企画部長
福田浩様

右：公益社団法人高知県森と緑の会塚本愛子
専務理事

公益社団法人高知県森と緑の会

〒781-8010 高知市桟橋通6-7-43 総合保健協会合同庁舎5階

電話番号 088-855-3905 FAX番号 088-855-3906

E-mail : info@moritomidori.com URL : www.moritomidori.com

発行

ホームページでイベント情報などを随時お知らせします >

